

卒業生の近況報告

看護師

中京病院

山本 将也さん (5期生)



私は中京病院の外科病棟に勤務しています。外科病棟には消化器外科、血管外科、呼吸器外科の患者さんが多く入院しています。術後患者さんの看護をするため、患者さんの状態変化にすぐ対応できるように、病態や術式の知識を身につけること、術前・術後の患者さんの気持ちに寄り添えるように心がけています。2年目になり、先輩の指導のもと行う看護から、自分で考え行動する看護となり、報連相の大切さを実感しています。また、まだまだ経験不足であり、どうすればいいのかわからないこともありますが、先輩方にご指導いただきながら働いています。チームメンバーと協力しながら、患者さんが無事退院できるように、疼痛コントロールや術後合併症の予防、退院に向けた指導をし、退院指導で自分の教えた内容で技術を獲得し、退院していく患者さんの姿を見ると達成感を感じます。

5期生の皆さん、体調に気をつけて頑張ってください。



助産師

昭和大学病院

高橋 明日香さん (4期生)



私は助産学実習での経験からハイリスクにも対応できるアセスメント能力と助産技術を身につけたいと考え、昭和大学病院を就職先を選び、就職致しました。現在、総合周産期母子医療センターの産科部門に助産師として勤務しています。病棟の特徴として、正常分娩や無痛分娩に加え、東京都スーパー母体搬送システム受け入れ施設でもあり、昼夜問わずハイリスク分娩や緊急入院が多くあります。妊婦、分娩、褥婦、新生児、MFICUをチームでローテーションしており、現在私はMFICUで管理入院が必要な方への助産ケアを実施しています。

大学院で学んだ理論の活用をしたアセスメントすることや、対象を地域へつなげ個別性のあるサポートを提供すること、根拠を持ってケアを実践することの重要性と難しさを改めて実感しています。先輩方にフォローをいただきながら日々業務に取り組んでおり、まだまだ余裕はありませんが、家族誕生の瞬間に立ち会える助産師という仕事にやりがいを感じることができています。広い視野を持ち、大学院での研究テーマでもある「父親への育児支援」を行うことのできる助産師になれるよう精進してまいります。



養護教諭

愛知県立名古屋特別支援学校

原田 安理沙さん (2期生)



私は、大学卒業後3年間看護師として勤務後、現在、名古屋市にある特別支援学校で養護教諭として勤務しています。本校は小・中・高の児童・生徒が在籍しており、脳性麻痺や染色体異常症など、さまざまな年齢・疾患を持つ子どもたちと関わっています。

特別支援学校という特性から、本校の養護教諭の職務内容で最も多いのはけがの応急処置です。四肢が不自由なために転倒してしまう子や、障害により自傷行為を行う子が多く、けがをする児童・生徒が毎日保健室に来室してきます。特別支援学校は吸引や注射、人工呼吸器管理などの医療的ケアを必要とする児童生徒が多く、学校看護師・各教員間・外部医療機関との協力連携し、児童・生徒の学校生活を支援しています。この時に看護師として勤務した知識が役立っています。しかし、養護教諭の職務内容は、救急処置・医療的ケアの対応だけではなく、本校の子ども達ができるだけ良い環境で生活できるようにするための学校環境衛生、独立した時に自分で生活できる知識を持たせることができる指導等、養護教諭として子ども達に関われるように自分を高めていきたいと思っています。同窓生の皆さん、毎日大変な日々を送られていることと思いますが、体調に気をつけて頑張ってください。



保健師

大府市役所

野口 莉央奈さん (4期生)



私は、保健師として保健センターで勤務しており、担当業務には8ヶ月児赤ちゃん訪問があります。8ヶ月の時期は、離乳食の2回食が始まって少し経ち、ハイハイができるようになってきた時期です。お子さんの食事面、発達面で成長が見られる時期であり、保護者の中には「この育児方法で良いのか、うちの子は発達がゆっくりではないか」と育児不安を抱える方も多く、そういった保護者の悩みに寄り添いながら支援しています。お子さんの発育・発達や家族の育児状況などを確認し、主体的に問題解決できるよう働きかけることを心がけています。今年から始まった事業のため体制づくりが大変でしたが、訪問後にご家族の笑顔を見るとやって良かったなとやりがいを感じています。業務では、医療的ケア児などハイリスクなケースにも関わることもあり、年代も発達面でも様々なケースに関わるため、幅広い知識が求められます。また、長期的な支援になることが多く信頼関係を築く大切さを日々実感しています。保健師としての仕事は、大変だと思うこともありますが、その分やりがいを感じることも多いです。これからも市民の方に寄り添える保健師を目指し励んでいきます。4期生の皆さん、様々な職場で活躍されているかと思います。無理せず健康第一で頑張ってください。



人間環境大学看護学部

同窓会会報

vol.6

2024年9月発行

人間環境大学看護学部同窓会

事務局：〒474-0035 愛知県大府市江端町3-220

ホームページ：<https://www.uhe.ac.jp/user/graduate.html>

ご挨拶

会員の皆様へ

同窓会会長 中西 陽袈 (4期生)

日頃から人間環境大学看護学部同窓会の活動にご理解とご協力を頂き、心から感謝申し上げます。人間環境大学看護学部同窓会会長中西陽袈と申します。看護学部4期生として2021年に本学を卒業し、愛知医科大学病院脳神経外科にて3年目看護師として勤務しております。脳神経外科では、介助が必要な患者さんが多いですが、リハビリをして回復していく患者さんの姿を見ることに喜びを感じつつ、急性期の患者さんの看護を行っています。また、1人の看護師として自立していく状況に強い責任を感じつつ、3年目は1年目の看護師のサポートナースとして後輩育成も開始し、忙しいながらもやりがいを感じています。

新型コロナウイルスに対しての社会の規制が大幅に緩和し感染拡大前の生活に戻り始めました。医療現場や地域保健に従事されている同窓会会員皆様におかれましては、まだまだ感染拡大を引き続き防止しつつ、これまでとの対応の変化に大変ご苦労をされていることと存じます。昨年度のホームカミングデーでは、お世話になった教員の方々にも多くご参加いただき、卒業した仲間と対面で過ごした時間はとても感慨深く、直接共有できることの重要性を感じた機会となりました。

今年度は新たに3名の同窓会役員を迎えました。同窓会では、日々張り詰めた医療・保健現場で勤務されている同窓会会員の皆様が少しでも気分転換となるような企画を実行していきたいと考えています。

活動において様々な課題はありますが、同窓会会員の皆様からご助言を頂きながら、より一層同窓会を活性化してまいりますので、引き続き同窓会へのご支援とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



同窓生の皆様へ

人間環境大学看護学部 学部長 篠崎 恵美子

同窓生の皆様、お元気でしょうか。2024年春に看護学部には10期生105名が入学されました。今この文を読んでいる皆さんは何期生でしょうか。時が過ぎるのは本当に早いものです。高校卒業したばかりの皆さんが、入学後間もない時期の「看護学概論」を学んでいた姿を懐かしく感じます。

さて、皆さんは自分が思い描いた看護が実践できていますか。看護に疲れて心が折れそうになっていませんか。

「定時にあがるなんて奇跡だし、精神的にも肉体的にも、いっぱいいっぱい疲れるのがこの仕事…。看護の仕事は9割がしんどい。でも、今日もユニフォームを着る私がいる。やって良かったと思える1割のためなら、今日も頑張れるから」という、ある看護師さんのつぶやきを拝見しました。この言葉に共感できる方も多いのではないのでしょうか。責任も大きく、楽しいことばかりではないでしょう。時には、患者さんのことで悩み、苦しむこともあるでしょう。時には、先輩看護師や周りのスタッフからの言動に傷ついてしまうこともあるかもしれません。でも助けてくれるのも、患者さん、先輩看護師、周りのスタッフです。どんなに小さなことでも、「看護をしていてよかった」と思えることをいくつも経験して、皆さんは確実に成長していると思います。

人間環境大学看護学部には、キャリアデザイン支援室があり、卒業生である皆さんも活用することが可能です。また、大学院看護学研究科博士前期課程があります。研究・教育のほかに、助産師の資格を取得できる助産学実践コースや、教職課程専修免許状が取得できるコースなどがあります。自分のキャリアに迷ったときなど気軽に相談にきてください。

人間環境大学看護学部の教職員一同は、いつでも皆さんを応援しています。

人間環境大学看護学部同窓会ホームページ (<https://www.uhe.ac.jp/user/graduate.html>) を随時更新しています。

卒業生へのお知らせ、過去の総会や会報誌を閲覧することができますので、ぜひご利用ください。

2024～2025年度同窓会新役員候補者の挨拶



人間環境大学大学院看護学研究科助産学実践コース

高橋 杏佳さん (6期生)

この度、人間環境大学看護学部同窓会新役員に選出いただきました高橋杏佳です。現在、私は人間環境大学看護学研究科助産実践コースに進学し、助産師を目指して日々学修に励んでいます。演習では、分娩介助の前段階として、物品の準備や清潔野の作成を迅速に行えるよう練習し、セルフトレーニングも積極的に行い、知識と技術の向上に努めています。また、助産の専門的な講義が始まり、難しい内容も多いですが、今後開始となる実習や助産師としての業務に備えて一生懸命取り組んでいます。助産学実践コースの1年生5人で協力し合い、先生方のご指導のもとで、多くの課題をこなし、研究にも励んでいます。

同窓会役員として未熟ではありますが、先輩方や先生方と協力し、皆さんに楽しんでいただける同窓会総会・ホームカミングデーを作り上げていきたいと思っております。ぜひご参加いただき、直接お話しできることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。



人間環境大学大学院看護学研究科助産学実践コース

松浦 可奈さん (6期生)

この度、人間環境大学看護学部同窓会新役員に選出いただきました松浦可奈です。私は現在、大学院で助産師という夢に向かって勉学に励んでいます。日々の講義や演習、研究や課題など、多忙な日々を送っていますが、先生方や先輩方、家族や仲間を支えられて充実感を感じています。大学院での講義は大学時代と比べ、自身の考えを発表したり与えられたテーマについてプレゼンテーションを行ったりする機会が多くなりました。他の学生の考えに触れる中で新たな視点に気づき、自身の考えや学びが深まる瞬間に嬉しさを感じています。また、演習では分娩介助のための手技を実践しており、座学で学んだ知識と合わせて技術を獲得することを目標に頑張っています。同窓会役員としてまだまだ未熟ではございますが、先生方や同窓会役員の先輩方とともに皆様に手に取って読みたいと思っただけのような会報誌の作成や、より良い同窓会総会やホームカミングデーを実現するために精一杯頑張らせていただきます。ぜひ皆様と直接お話をしたいと思っておりますので、同窓会総会やホームカミングデーへの参加をお待ちしております！よろしくお願いいたします。



あいち小児保健医療総合センター 手術室

日比野 なな子さん (6期生)

本年度から新しい同窓会役員を務めさせていただきます。あいち小児保健医療総合センターにて、手術室で勤務しております日比野なな子です。私は現在、新人看護師として病院で勤めており、日々学びの中にいます。特に同期との交流が学びを深める場面であると感じています。同窓会という交流の場で、同じ新人看護師同士での知識の共有や先輩看護師の方から教えていただける場となること、さらには先生方からの温かいお言葉を受け取れる機会が作れると思ひ、同窓会役員をお受けいたしました。役員として、私は不慣れな点も多く、不安な思いもあります。他の同窓会役員に教えていただきながら、人間環境大学で看護を学んだ仲間として、情報交換し、成長できる場となるように同窓会の企画を行っていきたく思っております。よろしくお願いいたします。

2024年

同窓会総会 & ホームカミングデーのご案内

【日時】 2024年10月19日(土) 12:30~15:00

【場所】 人間環境大学 大府キャンパス 6F

【内容】 第1部：同窓会総会
事業・決算報告、新役員・役員配置の報告、次年度の予算案・事業計画の提案など
第2部：ホームカミングデー
卒業生・教職員との交流

参加費無料
当日参加OK!

軽食あり

予約した方には
プレゼントあり

いろいろな分野で働く同窓生同士、仕事の悩みを相談したり、懐かしい思い出話を楽しんだり、有意義な時間を一緒にすごしませんか。皆さまの参加をお待ちしております。

<同窓会役員一同>

当日は、ぜひ学祭もお楽しみください!



2023年同窓会の様子です。

【申し込み】 右側のQRコードを読み取り、10月4日(金)までに送信してください。

【問い合わせ先】 n-matsubara@uhe.ac.jp



人間環境大学

大学院 看護学研究科

(博士前期課程・博士後期課程)

4つの分野(看護教育管理学、実践看護学、広域看護学、助産学)で、未来の看護を拓く!

グローバル社会の中で社会貢献と自己実現を目指す研究者・教育者・管理者を育成する。



大学院 看護学研究科長
教授 後崎 恵美子
博士(看護学)。
名古屋大学大学院医学系研究科博士後期課程満期退学。
専門は基礎看護学。フィジカルアセスメント、コミュニケーション、複雑患者を研究のテーマとしている。

博士前期課程

〈設置概要〉
●修業年限:2年
●入学定員:20名
●学位:修士(看護学)修士(助産学)

博士後期課程

〈設置概要〉
●修業年限:3年
●入学定員:18名
●学位:博士(看護学)博士(助産学)

看護学
専攻

看護教育管理学分野

看護教育学領域

看護保健管理学分野

看護保健管理学領域

実践看護学分野

エンド・オブ・ライフケア看護学領域

広域看護学分野

生涯発達看護学領域

産学分野

地域看護学領域

国際保健看護学領域

国際保健看護学領域

〈博士前期課程〉

〈博士後期課程〉

助産学実践コース 助産学実践コース

博士前期課程にそれぞれ「助産師国家試験受験資格」および「看護教諭専修免許状」を取得できる課程を設置しています。また、指定科目の単位を取得し、修了することで認定看護管理者の審査受験資格を得ることができます。

令和7年度 大学院看護学研究科 入学試験日程 (博士前期課程・博士後期課程)

	出願期間	試験日	合格発表	試験内容
I期	令和6年 9月1日(日)~9月9日(月)	令和6年 9月16日(月・祝)	令和6年 9月19日(木)	〈博士前期課程〉 ①小論文 ②専門科目筆記試験 ③口述試験(研究計画)
	個別の入学資格審査(申請期間)令和6年8月1日(木)~8月19日(月) (結果通知)令和6年8月29日(木)			
II期	令和6年 11月1日(金)~11月13日(水)	令和6年 11月23日(土・祝)	令和6年 11月28日(木)	〈博士後期課程〉 ①小論文・英文読解 ②専門科目筆記試験 ③口述試験(研究計画)
	個別の入学資格審査(申請期間)令和6年10月7日(月)~10月15日(火) (結果通知)令和6年10月24日(木)			
III期*	令和7年 1月4日(土)~1月14日(火)	令和7年 1月26日(日)	令和7年 1月30日(木)	
	個別の入学資格審査(申請期間)令和6年12月2日(月)~12月10日(火) (結果通知)令和6年12月19日(木)			

*定員を満たした場合には、募集を締め切ることがあります。各領域の募集状況については、入試・広報部までお問い合わせください。
【個別の入学資格審査により出願を希望する方は、申請期間前に必ず、本学入試・広報部入試課(TEL 0120-48-7812)までお問い合わせください。】

大学院入試個別相談 本学看護学研究科(博士前期課程・博士後期課程)について、教員が個別に説明・相談に応じます。【助産師資格】や【看護教諭専修免許状】についてもご相談ください。

申し込み方法 お電話にてお申し込みください。(電話受付/平日9:00~17:00) TEL 0120-48-7812 (入試・広報部直通) その際に、氏名、連絡先(電話番号)、志望領域、相談希望日時と方法(来学もしくはオンライン)をお伝えください。 ※オンラインは「Google Meet」「Zoom」などのツールを使用します。

募集人員

博士前期課程:20名
博士後期課程:8名

